

三尾 砂 著作目録

* [三尾砂ことばの資料室]より抜粋転載

西 暦	昭和 年月	タイトル	掲載誌・掲載本・発行
1939	14. 1	「文における陳述作用とは何ぞや」	『国語と国文学』第16巻第1号、東大国語国文学会/至文堂
1940	15. 9	「文章分類についての一つの立場」	『コトバ』第2巻9号/国語文化研究所
	11	「小学校に於ける文法教授の根本問題」	『帝国教育』11号/帝国教育出版部
	11	「国語教育の思潮」	『帝国教育』11号/帝国教育出版部
	12	「小学児童の文範疇の意識とその発達」	『哲学年誌』第10巻、早大哲学会/理想出版部
1941	16.2	「基本文型への手がかり」	『コトバ』第3巻2号/国語文化研究所
	3	「基本文型の問題・再び」	『コトバ』第3巻3号/国語文化研究所
	5	「三宅さんの提案について」	『コトバ』第3巻5号/国語文化研究所
1942	17.1	『話言葉の文法(言葉遣篇)』	帝国教育出版部
	1	「文の分類と単語分類」	『コトバ』第4巻1号/国語文化研究所
	7	「日本語文型に対する中国学生の習熟度」	『コトバ』第4巻7号/国語文化研
	7	「共栄圏に於ける新日本語の問題」	『帝国教育』第765号/帝国教育出版部
	9	「教師の言葉遣」	『帝国教育』第767号/帝国教育出版部
	12	「音楽教育に於ける知性的要素」	『音楽教育』12月号/大日本出版 KK
	12	「“日本語基本文型”を読んで」	『コトバ』第4巻12号/国語文化研究所
1943	18.1	「国語生活の理想」	『コトバ』第5巻1号/国語文化研究所
	1	「母と子の言葉づかい(一)」	『愛育』第9巻第1号/恩賜財団愛育会
1944	19.2	「日本語の海外進出と語法の改編」	『帝国教育』第784号/帝国教育出版部
	3	「母と子の言葉づかい(二)」	『愛育』第10巻3号/恩賜財団愛育会
	4	「日本語の論理性」(短文)	『コトバ』第6巻4号/国語文化研究所
	5	「日本語に於ける判断の表現」	『コトバ』5月号/国語文化研究所
1946	21.12	(われらの国字)「ローマ字学校」	『朝日評論』第1巻10号/朝日新聞社
1947	22.3	「ローマ字教授法」	『初等教育』第2巻第9号/福島師範学校両部附属国民学校
	7	「ローマ字の読み方訓練」	『国語の教育』第1巻1号、言語文化研究所/日本教育図書 KK
	8	「ローマ字教え方の理論と方法」	『ローマ字教育講座』第一巻/星書房
	10	文部省『ローマ字教育指針とその解説』	若竹書院
	10	『小学文法の教え方』	若竹書院
	11	「ローマ字文法(分ち書きの文法)」	『ローマ字教育講座』第3巻/星書房
1948	23.2	『国語法文章論』	三省堂
	10	『ローマ字小辞典』	光の書房
1950	25.5	文部省検定教科書『MINNA NO RÔMAZI』5-NEN	国民図書刊行会
	5	文部省検定教科書『MINNA NO RÔMAZI 教授の手引』4-NEN、5-NEN、6-NEN	国民図書刊行会
1951	26.3	文部省検定教科書『MINNA NO RÔMAZI』4-NEN、6-NEN	国民図書刊行会
	4	『やさしいローマ字読本 MAYOTTAKOGUMA』及び『学習指導の手引』	ローマ字社
	5~7	「ローマ字学習指導法(1~3)」	『RÔMAZI SEKAI』第41巻第5~7号/日本ローマ字会
	8	「国語と短歌」	『指標』創刊号/指標社
	11	「児童福祉とは - うそとほんもの - 」	『児童評論』11・12月合併号/福島県児童問題研究会
1952	27.1	「日本語の運命」	『教育手帖』(21)/日本書籍
	2	「日本語の改革」	『教育』第4号/国土社
	10	「ローマ字教育からみた日本語の構造」	『小四教育技術』第5巻第8号/小学館
	11	「小・中学校に於ける文法の体系的指導とローマ字教育のあり方」	宇和島市における講演資料/愛媛国語研究会・他

	12	「ローマ字学習指導の目標 [小学校の部について]」	日本ローマ字会
	12	文部省検定教科書『総合中学国語』藤村作監修(共編)	教育出版 KK
	12	文部省検定教科書『総合中学国語教師用指導書』藤村作監修(共編)	教育出版 KK
	12	「佐久間文法の特質—日本文法の整理」	『解釈と鑑賞』199号/至文堂
1953	28.2	「小中高に於ける文法指導の根本問題講演筆記)」	『国語研究』1953年12号/愛媛国語研究会
	2	「文法教育についての考え方」	『言語生活』2月号/筑摩書房
	12	文部省検定教科書『RÔMAZI KOKUGO1,2,3』日本ローマ字会編	教育出版 KK
	12	文部省検定教科書『RÔMAZI KOKUGO 学習指導書 1, 2, 3』	教育出版 KK
1954	29.5	「新しいローマ字教育の目標」 (同タイトルで『今日の国語教育第8集 ローマ字学習の新方向 —国語審議会の教育目的決定をめぐって—』日本ローマ字会編集委員会、教育出版)にも所収	『RÔMAZI SEKAI』第44巻第5g6/日本ローマ字会
	9	「語群法とは何か」	『RÔMAZI SEKAI』第44巻第8,9g6 通巻471号/日本ローマ字会
1955	30.2	「国語科学習における辞書指導」	『教育展望』第1巻第2号 2月号/教育出版 KK
	5	文部省検定教科書『総合中学国語 改訂版』(共編)	教育出版 KK
	5	文部省検定教科書『総合中学国語 改訂版教師用指導書』(共編)	教育出版 KK
1956	31.1	「文法教育の問題」	『講座日本語 第7巻 国語教育』/大月書店
	10	「日本語の文法 1(分ち書きの基礎論)」	『RÔMAZI SEKAI』497 g6/日本ローマ字会
	11	「日本語の文法 2(分ち書きの基礎論)」	『RÔMAZI SEKAI』498 g6/日本ローマ字会
	12	「日本語の文法 3(分ち書きの基礎論)」	『RÔMAZI SEKAI』499 g6/日本ローマ字会
1957	32.5	文部省検定教科書『総合中学国語三訂版』 藤村作監修(共編)	教育出版 KK
	5	文部省検定教科書『総合中学国語三訂版教師用指導書』 藤村作監修(共編)	教育出版 KK
	5	文部省検定教科書『基本 ROMAZIKOKUGO1, 2, 3』	教育出版 KK
	5	文部省検定教科書『基本 ROMAZIKOKUGO 教師用指導書 1, 2, 3』	教育出版 KK
1958	33.3	『話しことばの文法(改訂版)』	法政大学出版局
	6	「『話しことばの文法』を書き終えて」	『実践国語』第9巻212号/穂波出版社
	8	「国語の文法の特徴」	『国語教育のための国語講座第5巻・文法の理論と教育』/朝倉書店
	10	「日本語の分離変化」	『IZUMI』29 g6/いづみ会
	12	「日本語の分離変化(2)」	『IZUMI』30 g6/いづみ会
1959	34.5	「日本語の分離変化(3)」	『IZUMI』32 g6/いづみ会
	10	「名詞の一種の連体形？」	『IZUMI』35 g6/いづみ会
1960	35.1	「これからの助詞・助動詞の指導法」	『教育科学国語教育』第2巻1号/ 明治図書出版
	11	「ローマ字指導に関する問題」	『実践講座国語教育第1巻・国語教育の理論と実践』/牧書店
1961	36.1	「基本文型(一)」	『実践国語教育』第22巻245号/ 穂波出版社
	1	「文法とローマ字文法」	『RÔMAZI SEKAI』527 g6/日本ローマ字会
	2	「基本文型(二)」	『実践国語教育』第22巻246号/ 穂波出版社
	3	「基本文型(三)」	『実践国語教育』第22巻247号/ 穂波出版社
	3	「“象ハ鼻ガ長イ”三上章氏の新著について」	『RÔMAZI SEKAI』528 g6/日本ローマ字会
	4	「ふたつのローマ字指導法 — 五十音式か語形法か —」	『RÔMAZI SEKAI』529 g6/日本ローマ字会
	4	「基本文型(四)」	『実践国語教育』第22巻249号/ 穂波出版社
	4	「ローマ字の指導」	『岩波講座現代教育学第6巻・言語と教育I』/ 岩波書店
	4	「新しい文法」	『教育展望』第9巻別冊/教育出版 KK
	5	「教科書以外のローマ字指導」	『RÔMAZI SEKAI』530 g6/日本ローマ字会
	5	「基本文型(五)」	『実践国語教育』第22巻250号/ 穂波出版社

	6	「基本文型(六)」	『実践国語教育』第22巻251号/ 穂波出版社
	7	「ローマ字文法Ⅰ—わかちがきのために」	『IZUMI』48gō/いずみ会
	7	「基本文型(七)」	『実践国語教育』第22巻252号/ 穂波出版社
	10	「ローマ字文法Ⅱ」	『IZUMI』50gō/いずみ会
	11	「基本文型(八)」	『実践国語教育』第22巻257号/ 穂波出版社
	12	「ローマ字文法Ⅲ」	『IZUMI』51gō/いずみ会
	12	文部省検定教科書『標準中学国語 1, 2, 3』古田拓・三尾砂・ 亀井勝一郎編	教育出版 KK
	12	文部省検定教科書『標準中学国語 教師用指導書 1, 2, 3』 古田拓・三尾砂・亀井勝一郎編	教育出版 KK
	12	文部省検定教科書『標準国語 4, 5, 6』坪田譲治監修 古田拓・ 三尾砂編集顧問	教育出版 KK
	12	文部省検定教科書『標準国語 教師用指導書 4, 5, 6』 坪田譲治監修 古田拓・三尾砂編集顧問	教育出版 KK
1962	37.3	「国字問題の次の段階」	『RÔMAZI SEKAI』539gō/日本ローマ字会
	8	「ローマ字による単音指導」(短文)	『RÔMAZI SEKAI』544gō/日本ローマ字会
1963	38.5	「前にくる助詞のことば」	『日本語』第3巻4号/国語を愛する会
	11	「文体と『の』の移りかわり」	『日本語』第3巻4号/国語を愛する会
1964	39.1	「句とう点について考え直せ」	『RÔMAZI SEKAI』561gō/日本ローマ字会
	4	「わかち書きについて」 表紙のタイトルは[ローマ字文の書き方]	『RÔMAZI SEKAI』563gō 3・4 合併号/ 日本ローマ字会
	4	書評「教科研東京国語部会言語教育研究サークル著 『文法教育』」	『言語生活』151号/筑摩書房
1965	40.4	「主語・総主・題目語・対象語」	『口語文法講座 2. 各論研究編』/ 明治書院
1966	41.9	「わかちがきとその指導」	『教科通信』第3巻10号/教育出版 KK
1968	43.2	「現代語の“ある”考」	『日本語』第8巻2号/国語を愛する会
	4	書評「砂川守一著『教師の見た日本語』」	『教科通信』/教育出版 KK
	4	「言語教育に立った国語教育」	『Kotoba to Kurasi』2gō/日本ローマ字会
1972	47.12	「わたしの読んだ本『鈴木重幸・日本語 文法・形態論』」	『言語生活』255号/筑摩書房
1979	54.7	歌集『青松』	青葉学園